



戦争をさせない
Anti-War Committee of 1000
1000人委員会

1000人委員会ニュース
N0.40
(2016年3月1日)
〒101-0063 東京都千代田区
神田淡路町 1-15 塚崎ビル三階
TEL.03-3526-2920
FAX03-3526-2921

強行採決 5 か月目の 2月19日 戦争法の廃止と安倍内閣の退陣を求め 総がかり国会前集会に7800人

昨年9月19日の戦争法強行採決から5か月目に当たる2月19日、総がかり国会前集会が議員会館前で開催され7800人が参加しました。

また、4野党の幹事長らが参加、19日当日、国会内で5野党の党首らが会談し、国政での選挙協力に合意したことや、戦争法廃止法案を共同提出したことが報告され、参議院選挙で勝利し安倍内閣を退陣に追い込む決意が表明されました。



5野党、国政での選挙協力に合意し 戦争法廃止法案を共同提出

集会は、まず、当日国会内で行われた5党首会談で、選挙協力に合意した民主・共産・社民・維新の4党の幹事長・書記局長らが次々に登壇。民主党からは**枝野幸男幹事長**、共産党からは**山下芳生書記局長**、社民党からは**又市征治幹事長**、維新の党からは**初鹿明博衆議院議員**が挨拶し、戦争法廃止法案を共同提出したことを報告するとともに、5党の選挙協力合意について「歴史的な合意だ、参議院選挙で勝利し、安倍政権の退陣へ、全力を出そう」等、決意をそれぞれ述べました。また「生活の党と山本太郎となかまたち」の**小沢一郎共同代表**からも同様のメッセージが寄せられました。

また、「戦争をさせない1000人委員会」の事務局長代行である**清水雅彦さん(日本体育大学教授)**が挨拶に立ち、「緊急事態条項を盛り込んだ自民党改憲草案は、ワイマール憲法の緊急事態条項を利用して独裁政権になったナチス同様のものだ。野党が協力して、参議院選挙で勝利しなければならない」と訴えました。

さらに、安保法制に反対する学者の会の**広渡**



【2月19日、国会前には7800人が集まった】

清吾さん(専修大学教授)が「市民連合が後押しして野党共闘を実現し、今日の5野党合意のうれしい報告を出発点に、安倍内閣を打倒するまでともに頑張ろう」と訴えました。また、高校生のT-nsSOWLのメンバーの**福田龍紀さん**が、「すべての世代の力で安倍政権を追いつめ、民主主義と立憲主義を取り戻し、安保法制のない未来を築いていきましょう」と呼びかけました。そして、2・21 辺野古新基地反対の国会包囲行動への参加を同実行委の野平晋作さんが、3・26 反原発集会への参加を富山洋子さんが呼びかけました。最後に**1000人委員会の福山真劫さん**が行動提起を行い集会を終了しました。

立憲フォーラム・戦争をさせない1000人委員会共催 さあ！安倍政治を終わらせよう2・19集会 白井聡さんの講演

「永続敗戦レジームの断末魔としての安倍政権」



集会は、**相原くみ子参議院議員**の司会ではじまり、まず、立憲フォーラム代表の**近藤昭一衆議院議員**が主催者を代表して挨拶し「本日、戦争法廃止法案を5党で共同提出した。数の上では今国会での成立は難しいが、徹底審議を求めるとともに、参議院選挙で勝利し、安倍政権を追い詰めていきたい」と決意を述べました。そして、**社民党の吉田忠智党首**が「本日、野党5党が党首会談を行い、国政選挙での選挙協力を合意した。安倍政権の打倒を目指して奮闘する」決意を述べました。

われわれの粘り強い努力・働きかけが 何より大切-----白井聡さん

続いて、**白井聡さん(京都精華大学専任講師)**が講演。「安倍首相がめざす戦後レジームからの脱却は絶望的で崩壊寸前、追い詰められている。だからこそ、立憲主義を破壊して憲法解釈を勝手に変える等、焦って、凶暴化、専制政治をやっている。しかし、こんな状況を許してしまった野党の責任は大きい。今日、戦争法廃止法案を共同提出したが、なぜ、こんなにも時間がかかったのか、共産党との協力問題があるからだ。何とか克服して欲しい。

また、民主党はこのままで政権交代できると思

っているのか。なんとかしなければ、奈落の底に落ちてしまうぞとプレッシャーをかけるのは我々主権者だ。また、共産党はなぜ警戒されるのか、自問自答してほしい。私は唯我独尊が問題だと言っている。こんな安倍内閣の悪政が続いているのだから、野党は政権を簡単に獲得できるはずだ。たとえが悪いが、目の前に現金輸送車が通る直前に銀行強盗が内輪もめしているようなものだ。まずは、食事をしたり酒を交わしたり、一緒にやれるところからどんどんやればいい。

日本の社会運動はすぐさま成果が表れるわけではないが、粘り強い努力で成果を手にしていく、議会政治にかかわる人々を真にたたかう政治家集団にしていくために、われわれが働きかける努力をし続けようではありませんか。」と提起しました。

最後に、**福山真劫さん(1000人委員会)**が行動提起とまとめの挨拶をしました。「戦後の民主主義と平和が最大の危機のなかで、過去の対立の経過を横において幅広い協力関係を大事にして築き上げてきた。昨年以上の運動を作り出し、参議院選挙で野党統一すれば、安倍政権に勝てる。希望をもって、頑張りぬこう」と訴えました。

2月21日

止めよう！辺野古埋め立て国会大包囲行動に

2万8000人

平和フォーラム——全国で一斉行動

札幌・仙台・富山・名古屋・大阪・岡山・高知



挨拶する勝島一博副事務局長
←
フォーラム副事務局長



28000人が
国会周辺に集まった
←

2月21日、国会大包囲行動実行委員会と総がかり行動実行委員会の共催で、辺野古新基地建設阻止の国会大包囲行動が実施され2万8000人が参加しました。

沖縄の問題は日本の民主主義の問題

集会では「沖縄からの訴え」として稲嶺進さん（名護市長・オール沖縄会議共同代表）が登壇、「今、三つの裁判闘争でもたたかっている。辺野古の問題は沖縄だけの問題ではなく日本の民主主義の問題だ。地方自治と民主主義をないがしろにする安倍政権は許せない。衆議院選挙で沖縄ではすべて、我々が勝利した。次の参議院選挙ではこれを全国化して勝利すれば、辺野古の基地建設阻止の大きな力になる。共に頑張ろう。」と訴えました。



安次富浩さん（ヘリ基地反対協共同代表）は、「普天間基地の即時閉鎖と辺野古の新基地建設反対は沖縄の民意だ。この民意の無視は沖縄への差別以外の何物でもない。参議院選では野党統一で、自信をもって安倍政権を倒そう」と訴えました。



玉城健一郎さん（宜野湾市長・自治体議員立憲ネットおきなわ）は、「宜野湾市長選では力不足で結果を出せなかったが、6月の沖縄県議選、7月の参議院選挙ではリベンジで勝ち抜き、安倍政権を倒そう！」と訴えました。

続いて、沖縄県選出の国会議員、赤嶺政賢衆議院議員（日本共産党）、照屋寛徳衆議院議員（社民党）、玉城デニー衆議院議員（生活の党）、中里利信議員（無所属）、糸数慶子参議院議員（社会大衆党）、政党を代表して近藤昭一衆議院議員（民主党）、笠井亮衆議院議員（日本共産党）、吉田忠智参議院議員（社民党党首）がそれぞれ挨拶を行いました。

次に、平和フォーラムの勝島一博副事務局長が連帯の挨拶を行い「平和フォーラムでは、この国会でのたたいいに連帯して、札幌・仙台・富山・名古屋・大阪・岡山・高知などの各地で、集会やデモを実施している。これからも全力でたたかう」とその決意を語りました。

全労協の金澤壽議長、安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長がたたかひの報告と決意を述べました。

また、地域からのたたかひの報告として、千葉県船橋市の市議会における辺野古新基地建設早期実現の議会決議の採択を阻止する取り組みの報告を岩井友子市議（日本共産党）、三宅桂子市議（市民ネット）が行いました。「昨年12月、船橋市議会総務常任委員会では5対4で辺野古新基地早期建設の陳情が採択され、本会議で採択されそうな事態となった。市民と一緒に取り組んだ結果、本会議で27対22で否決され、阻止することができた」との報告がありました。

また、辺野古土砂搬出反対全国協議会の阿部悦子共同代表は、「辺野古の基地は海を埋め立てて建設されるが、その埋め立ての土砂は2100万m³、そのうちの8割の1700万m³が、本土の小豆島、五島列島、天草、種子島、徳之島等の山を削って持ち込まれる。美しい自然の山や島を削って建設される辺野古基地への土砂の搬出を止めるたたかひを！」と訴えました。

その後、「金城吉春とあしびな一ず」のリードで沖縄での祖国復帰運動の中で歌われた「沖縄を返せ」を全員で合唱し、最後に元山仁士郎さん（SEALDsRYUKYU）のコールで集会を終了しました。

2000万署名活動に 総力をあげましょう!

各地での取り組み-----

●日音協東京支部

山手線一周歌付き署名活動展開中

3月5日(土)17時30分~大塚駅

3月13日(日)11時~品川駅/13時~田町駅/15時~浜松町

3月20日(日)11時~新橋駅/13時~有楽町/15時~東京駅

●杉並 1000人委員会

毎週火曜日を街頭宣伝行動

3月8日(火)12時~13時東高円寺駅(地下鉄)

3月15日(火)17時~18時30分西荻窪駅(JR)

東京100駅一斉行動の連携

3/15 総がかり行動

全国主要駅一斉街宣に参加を!

総がかり行動実行委員会は、3月15日に全国一斉駅頭署名活動を呼びかけています。東京では主要駅約100駅で実施する準備をしています。各地方都市でも実施します。

3/15 統一街宣行動を成功させましょう。

詳細は総がかり行動実行委員会のホームページをご覧ください

★★★★当面の行動日程★★★★

■3月15日(火)

2000万署名東京100駅

全国主要駅一斉街頭宣伝アクション

■3月19日(土) 13:30~ (開場 12:00, プレ企画 13:00~)

戦争法廃案へ! 安倍内閣は退陣を!

場所: 日比谷野外音楽堂 集会後 14:30 から銀座へパレード

主催: 戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会

協力: 総がかり行動実行委員会

■3月26日(土) 12:30~

原発のない未来へ 3・26 全国大集会

場所: 代々木公園

主催: さようなら原発 1000万人アクション・原発をなくす全国連絡会
・首都圏反原発連合・反原発運動全国連絡会

■3月28日国会前座り込み行動

【詳細未定】

■3月29日(火) 18:30~主催: 総がかり行動実行委員会

19:30~主催: SEALDs/学会

戦争法施行日国会前抗議行動

場所: 国会正門前